

令和6年2月26日  
生涯学習課

## 世田谷区文化財保護条例に基づく文化財の登録及び指定について

### 1 主旨

世田谷区文化財保護条例の規定に基づき、世田谷区文化財保護審議会からの答申を受け、文化財の4件を登録及び指定し、4件を登録したので報告する。

### 2 文化財の概要

#### (1) 登録及び指定有形文化財（考古資料） 【資料1】

①堂ヶ谷戸遺跡出土の顔面把手付土器

#### (2) 登録及び指定天然記念物（植物） 【資料2】

①乗泉寺世田谷別院のクスノキ

②慶元寺のケヤキ

③玉川神社のクスノキ

#### (3) 登録天然記念物（植物） 【資料3】

①駒留八幡神社のクロマツ

②行善寺のヒノキ

③静嘉堂のギンモクセイ

④松沢病院のタギョウショウ

### 3 これまでの経緯

令和5年	1月2日	12日	教育委員会において文化財保護審議会への諮問の決定
		13日	教育委員会から文化財保護審議会へ諮問
令和6年	1月	16日	文化財保護審議会から教育委員会へ答申
	2月	9日	教育委員会において登録及び指定の決定
		2月21日	登録及び指定の告示

### 4 登録・指定に関する周知

(1) 郷土資料館で展示（考古資料）

(2) 文化財標識板等を現地に設置（天然記念物）

(3) 区のホームページ及び世田谷デジタルミュージアムにおいて紹介

(4) 機関紙「せたがやの文化財 No. 36」に掲載（3月末発行予定）

(5) 「せたがやの教育」120号に掲載（3月末発行予定）

参考

## 区登録及び区指定文化財の件数

(令和6年2月26日時点)

分類		登録 件数	登録・指定 件数	細分類
有形文化財		7	63	建造物、絵画、彫刻、工芸品、書籍、古文書、考古資料、歴史資料など
無形文化財		0	0	演劇、音楽、工芸技術など
民俗文化財	有形民俗文化財	0	2	衣食住、生業、工芸技術、などに用いられるもの
	無形民俗文化財	0	6	風俗慣習、民俗芸能
記念物	史跡	0	9	貝塚、古墳、城跡、旧宅など
	名勝	0	0	庭園、橋りょう、溪谷、その他景勝地
	天然記念物	4	3	動物、植物、地質鉱物
文化的景観		0	0	地域風景資産、そのほかの景観地
合計（94件）		11	83	

## 登録及び指定有形文化財（考古資料）

## 1 堂ヶ谷戸遺跡出土の顔面把手付土器 1点



## (1) 特徴

所在地 世田谷一丁目29番18号  
世田谷区立郷土資料館

出土場所 岡本二丁目33番

高さ 154mm  
(把手の突起まで)

最大径 121mm

製作時期 縄文時代中期中葉(約5,000年前)の勝坂1式後半から2式前半期

## (2) 特徴

本土器は、口縁部に顔面装飾のある把手を配していることから「顔面把手付土器」と称される。顔面部と胴部がともに遺存した形での出土は区内で初めてであり、器形・時期からみても都内でも出土例は少なく貴重である。

## 登録及び指定天然記念物（植物）

## 1 乗泉寺世田谷別院のクスノキ 1本



## (1) 概要

所在地 宮坂二丁目1番5号

樹 高 25.00m

幹 周 6.15m

根元周囲 8.80m

## (2) 特徴

本樹は、樹高25mで、幹周りも6mを超えており、区内でも有数の巨樹であり、且つ美しい自然樹形を保っている。

## 2 慶元寺のケヤキ 5本



## (1) 概要

所在地 喜多見四丁目17番1号

樹 高 27.00m

幹 周 4.35m

根元周囲 5.60m

※5本のうち最大のものを記載

## (2) 特徴

かつての喜多見地区の農村集落のように、現在も列植された5本のケヤキが樹形の整った巨樹となって残されており、喜多見一帯が農村であった頃を想起させる景観を形成している。

## 3 玉川神社のクスノキ 1本



## (1) 特徴

所在地 等々力三丁目27番7号

樹高 18.00m

幹周 6.54m

根元周囲 10.53m

## (2) 特徴

本来クスノキは、幹が真っすぐ高く成長するが、本樹は、根元と太根が著しく肥大化し、本来とは異なる特異な樹形をしており、クスノキとしては、区内では他に例を見ない樹形である。



## 登録天然記念物（植物）

## 1 駒留八幡神社のクロマツ 1本



## (1) 概要

所在地 上馬五丁目35番3号

樹高 30.00m

幹周 3.90m

根元周囲 5.00m

## (2) 特徴

本樹は、まっすぐに伸びた雄大で整った樹形である。また、樹高は30mで、区内でも有数の巨樹である。

## 2 行善寺のヒノキ 1本



## (1) 概要

所在地 瀬田一丁目12番23号

樹高 17.00m

幹周 3.05m

根元周囲 3.25m

## (2) 特徴

通常、ヒノキは幹が1本通直に伸びるが、本樹は、三方に分かれる特異な樹形をしており、区内では他に例を見ない。

### 3 静嘉堂のギンモクセイ 1本



#### (1) 概要

所在地 岡本二丁目23番1号

樹高 12.00m

幹周 1.50m

根元周囲 3.10m

#### (2) 特徴

ギンモクセイは庭木のため大きく育たないが、本樹は樹高10mを超えており、枝ぶりも非常に見事な巨樹である。

### 4 松沢病院のタギョウショウ 1本



#### (1) 概要

所在地 上北沢二丁目1番1号

樹高 8.00m

幹周 1.45m

根元周囲 3.98m

#### (2) 特徴

タギョウショウは、樹形が傘状になるアカマツの品種で、樹高は通常2～5m程であるが、本樹は8mで、樹形も美しく、生育状況も良好である。